

2017年度 看護部活動計画報告会

日時：2017年6月23日（金） 17：00～19：00

看護部活動計画報告会は、看護部や看護部内の様々な組織体の年間活動計画を共有・確認する場です。初めに伊藤看護部長から看護部の今年度方針について説明がありました。



以下は、伊藤看護部長から紹介された今年度の看護部方針の一部です。

1. 人材と変革の視点

《専門職として自ら学習し、実践した看護に責任を持つ》

1)《愛の看護》の実践者としてキャリア志向を持つ

- ・八王子病院版《看護の基本となるもの》を浸透させ実践力up
- ・八王子病院版CDPの推進
- ・TNCDP《4つの力》の醸成

2)看護職員が働き続けられる労働環境整備の構築

- ・2016年度職務満足度結果分析と課題抽出を満足度向上へ繋げる(看護単位毎)
- ・在職者の定着促進と募集対策強化
- ・退職率:11.0%を目標 :2017年度末まで:退職者数52名(内中途退職2名)
- ・新採用者中途退職ゼロの達成:指導体制の工夫・保護者との連携:入職前(3月に病院見学会)
- ・OJTに個別性を導入
- ・派遣職員の人材育成(看護助手、メディセクレタリー、クラーク)
- ・医療勤務環境改善マネジメント指針に基づく適切な労務管理の実施
- ・超過勤務の適切な取扱の推進

2. 業務プロセスの視点

《成長する病院の仕組みを創造する》

1) 看護提供システムの確立を推進する

- ・看護提供システムの標準化推進2年継続《看護方式、タイムスケジュール、電子カルテ業務》
- ・外来業務フローを再構築：初診患者2%up支援・円滑な受診体制外来看護力up

2) 《PFMシステム》確立と多職種によるチーム医療実現推進

- ・他職種協働による入退院フローの実現
- ・フロアマネジャー機能の更なる拡充：フロア連携・機動力UP
- ・全病棟対象に退院支援を推進：退院支援加算1取得
- ・がん看護実践者の育成：認定看護師の掘り起し
- ・地域包括ケアを意識した地域連携病院との交流強化
(転院に伴う業務フロー/openセミナー)

3. 顧客の視点

《対象者の価値観と期待に応じた チーム医療を推進する》

1) 5つの安全管理体制の徹底強化を図る

- ・医療安全対策(5Fモデル病棟からの全病棟への発信)
- ・感染防止対策
- ・褥創防止対策：スキンケアナース活動推進
- ・職員の安全対策強化(針刺し25%減少、交通事故0)
- ・災害・防災対策推進

2) 多職種チーム医療の推進を図る。

- ・患者支援センター確立(地域病院間交流、教育支援活動)
- ・がん医療における多職種チーム医療の実践強化
- ・職種間の業務連携強化：薬剤師による支援：病棟・入退院センター

4. 財務の視点

《収支バランスのとれた病院運営に貢献する》

1) 看護関連診療報酬の獲得維持を図る

- ・HCU/ICU加算、看護職員夜間配置加算、急性期看護補助体制加算(25:1)医療看護必要度すべて7:1(25%)
- ・2018年度診療報酬同時改定を見据えた体制整備
- ・新たな診療報酬獲得：認知症加算1/退院支援加算1

2) 高度急性期・急性期病院として成長できる病床管理を実現する

- ・多摩南地区地域医療構想で地域の期待の答えられる機能構築
- ・病棟医長と協働し高稼働・高回転病床管理の実現
- ・地域包括ケアシステムに対応できる積極的医療連携の実施
(退院調整(転院)、看護の継続、院内教育の一部地域開放の推進等)
- ・経費削減の強化：医療経費率34%への努力

3) 看護活動から得られる経営指標分析により病院経営に貢献する

- ・経費削減：医療経費37%へ努力PFMデータ分析からの提言

以下は報告会当日のスケジュールです。4つの委員会、看護単位責任者会、主任会、副主任会などが看護部内の組織が年間の目標と活動計画を発表しました。それぞれの組織が有機的に結びついて活動するためには、お互いの活動方針を知る必要があります。

2017年度 看護部活動計画報告会

日時：2017年6月23日（金） 17：00～19：00

場所：TOKAI ホール

タイムスケジュール：看護部委員会・役職者会 各7分
責任者会 GW 各5分

0. 17：00～17：10 2017年度看護部の活動方針について 伊藤看護部長
1. 17：11～17：18 教育委員会
2. 17：19～17：26 業務委員会
3. 17：27～17：34 感染防止委員会
4. 17：35～17：42 医療安全委員会
17：42～17：52 質疑応答
5. 17：52～17：59 主任会
6. 18：00～18：07 副主任会
7. 18：08～18：15 専門・認定看護師会
8. 18：16～18：23 実習指導者会
18：23～18：33 質疑応答
9. 18：33～18：38 責任者会 GW 八王子版看護の基本となるものの推進を考慮した看護業務の看護提供のあり方の再考
10. 18：39～18：44 責任者会 GW 分散教育の中に八王子版看護の基本となるものを導入するための仕組みづくり
11. 18：45～18：50 責任者会 GW 退院支援加算・認知症加算等の獲得への仕組みづくり／南多摩地区、八王子地域による PFMづくり
18：50～18：55 質疑応答
12. 18：55 閉会のあいさつ



以上、今年度の看護部活動計画報告会の様子を、簡単ですがお知らせしました。東海大学八王子病院の看護部では、看護部が組織としてまとまるために、看護師 1 人 1 人が看護部の方針を理解する必要があると考えています。看護部の活動報告会は年度の初めと終わりに開催され、看護部全体がどのように活動しているのかを知る貴重な機会となっています。